

令和4年度 沿岸広域振興局 重点テーマ(案) ※確定したものではありません

※【本庁】：本庁事業、【広域】：広域振興事業、【地経費】：地域経営推進費

重点テーマ	現状・課題	令和4年度の具体的な事業内容	備考
1 人口減少社会への対応(人口減少)	<p>○ 医療・介護人材の確保支援・資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師偏在指標において沿岸圏域は全国平均の半分以下と医師不足が深刻 ・ヘルパー等の介護人材も不足 ・地域を支える医療・介護人材の育成、確保の取組を一層推進することが必要 	<p>○ 医療・介護人材の確保【本庁】【地経費】(保健福祉環境部、宮古・大船渡保健福祉環境セ) [Ⅱ-7-1 医療・介護人材の確保・育成や保健・医療・介護・福祉の連携強化]</p> <p>事業概要：①医療系職業を紹介するリーフレットの作成 ②医学部進学を目指す高校生等を支援 ③医大生や臨床研修医研修の受け入れ ④職員の勤務環境向上に向けた研修会及び相談会を開催</p>	
	<p>○ 事業効果の大きな水産加工業を支援し、経営の安定・拡大を推進</p> <p>多くの企業では学生への訴求力が弱く人材確保ができておらず、中長期的な戦略経営展開のためには、食品開発やマーケティングなど専門的な知識を習得した人材が必要</p>	<p>○ 三陸水産加工業等支援事業(専門人材確保の支援)【広域】(産業振興室、宮古・大船渡市域振興セ) [Ⅲ-9-1 中小企業の生産性と付加価値の向上による競争力の高いものづくり産業等の育成]</p> <p>事業概要：大手学生向け就職情報サイト運営企業や大卒採用の経験のある水産加工業者と連携し、専門人材確保に係るセミナーの開催や情報サイトへの企業情報掲載を支援</p>	
	<p>○ 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上</p> <p>若年層の新規就業者の割合が低調であり、次世代への技術の継承などに支障があることから、安定的な担い手確保が必要</p>	<p>○ 地域の建設企業の担い手確保、労働環境の整備、技術力・生産性の向上【地経費】(土木部) [Ⅲ-9-1 中小企業の生産性と付加価値の向上による競争力の高いものづくり産業等の育成]</p> <p>事業概要：①関係機関と連携し、担い手確保対策を検討 ②高校生等を対象とした現場見学会を開催</p>	
	<p>○ 漁業担い手の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年の管内就業者数はこの10年で36%減少し、65才以上の割合が44%まで上昇 ・地域漁業の情報発信等による新規就業者の確保や経営安定化等の中核的漁業経営体の育成が必要 	<p>○ 漁業の魅力向上・発信事業【地経費】(水産部、宮古・大船渡水産振興セ) [Ⅲ-11-2 漁業担い手の確保・育成]</p> <p>事業概要：新規漁業就業者の確保を図るため、地域漁業の情報発信や受入支援体制を構築</p> <p>○ 明日の浜人発掘事業【地経費】(宮古水産振興セ) [Ⅲ-11-2 漁業担い手の確保・育成]</p> <p>事業概要：宮古水産高校の認知度向上(入口対策)、卒業生の地元水産業への就業支援態勢準備(出口対策)を推進</p>	

	<p>○ 地域特性を生かした農林産物の産地力向上 ・主要園芸品目は、生産者が微増。担い手の規模拡大等もあり栽培面積は拡大傾向 ・畑わさびは、生産者の減少に伴い栽培面積が減少。新規生産者等の確保、規模拡大と地域全体の収益性向上が必要</p>	<p>○ 農業農村関係人口拡大定着支援事業【本庁】（農林部）〔Ⅲ-12-1 地域農業を担う経営体の育成〕</p> <p>事業概要：新規就農者の確保に向け、地域外就農志向者に対する働きかけを強化</p> <p>○ 活力ある畑わさび産地創造事業【地経費】（宮古普及セ）〔Ⅲ-12-1 地域農業を担う経営体の育成〕</p> <p>事業概要：新規生産者の確保や若手農家の規模拡大の取組を支援</p>	
	<p>○ 復興道路等開通による交通利便性向上の周知、全国的に注目を集めている三陸地域等との連携強化による三陸沿岸への誘客拡大の推進 県外震災伝承施設・遺構やドラマ等の影響で注目が集まる南三陸、沿岸北部の既存観光資源を結ぶ地理的条件を充分に活かし、各地域と連携した誘客の拡大推進を図ることが必要</p>	<p>○ 三陸観光推進リスタート事業費【広域】（産業振興室、宮古・大船渡地域振興セ）〔Ⅲ-14-1 交通ネットワークを生かした観光地域づくりの推進〕</p> <p>■ 隣県からの誘客促進</p> <p>事業概要：①仙台圏や近県のタウン誌等に観光PR情報を掲載 ②教育旅行誘致に係るプロモーションを実施</p> <p>■ 大都市圏等からの誘客促進</p> <p>事業概要：①大都市圏からの旅行商品の造成・催行支援による国内の誘客促進 ②情報発信サイトを活用した観光・物産情報発信による海外誘客促進</p>	
<p>2 デジタル化による地域課題の解決(DX)</p>	<p>○ 水産物の付加価値向上・販路拡大 ・水揚量減少による原料高騰等により加工業者の8割で業績が停滞。また、外食産業を中心に需要が低迷し88%の加工業者で売り上げが減少 ・加工原料確保や付加価値向上対策、新しい生活様式に対応するため、ECサイト販売等の販売力強化対策が必要</p>	<p>○ 水産物販路拡大事業【地経費】（水産部、宮古・大船渡水産振興セ）〔Ⅲ-11-3 水産物の付加価値向上・販路拡大〕</p> <p>事業概要：ECサイト等の利活用による販路の多角化や拡大に向けた取組を支援</p>	
<p>3 グリーン社会の実現(グリーン)</p>	<p>○ 良好な自然環境の保全・活用と持続可能な生活環境の整備の推進 ・東日本大震災津波など度重なる災害により環境活動フィールドや機会が減少 ・各環境団体の安定した活動への支援や、自然環境を守り、次代に引継ぐ取組が必要</p>	<p>○ 沿岸地域環境学習推進事業【地経費】（保健福祉環境部、宮古・大船渡保健福祉環境セ）〔Ⅱ-5-1 自然環境の保全と活用の推進〕</p> <p>事業概要：三陸ジオパークやみちのく潮風トレイル等の貴重な地域資源を活用し、地域の魅力を改めて発見・意識してもらうとともに、海洋ごみなどの地域課題に対する自発的な環境学習活動の取組を支援</p>	
	<p>○ 意欲と能力のある林業経営体の育成と計画的な森林整備 ・森林経営管理制度施行により整備促進が期待されているが、収益性の不安から、間伐等の取組が低調 ・各種取組や支援制度等の普及啓発・森林整備の重要性への理解醸成など、造林・間伐に向けた意欲喚起が引き続き必要</p>	<p>○ 造林木シカ被害対策実証事業【地経費】（大船渡農林振興セ）〔Ⅲ-13-1 意欲と能力のある林業経営体の育成と計画的な森林整備〕</p> <p>事業概要：シカ被害の低減に資する初期育林技術の実証と低コスト造林技術の普及を推進</p>	